日本語題目

英文題目

著者所属

著者名

連絡著者名

連絡先e-mail

（１）関連する専門コードを「専門分野コード表http://www.issj.net/is/03/index.html」から選び、下記に示してください。（3件以内）：

＜専門コード＞

（２）記事の種類を、下記から選んでください。（該当の種類を丸で囲む）

（http://www.issj.net/kitei/ronbun-toukou-kitei.html）

1. 論文　（研究論文、サーベイ論文、事例実践論文、研究ノート）
2. 論説
3. 記事　（ニュース、文献紹介、解説、討論）
4. 創作

論文題目

英文題目

要旨

　和文要旨を300～600字程度にまとめてください．

Abstract

和文要旨の英訳を記入してください．

1．はじめに

　このテンプレートは，情報システム学会論文の査読用です．採録された論文については，Web出版のための様式を別途お知らせします．

2．関連研究

これ以降，適宜節番号をつけて論文を書き進めてください．

1. 書式に特に細かな制約は設けていません．
2. 査読用ですので，図や表のレイアウトをさほど気にする必要はありません．
3. 節番号は，X.Y.Zの3レベルまでにしてください．それ以上の番号付けが必要なときには，箇条書きや段落番号を使ってください．
4. 図には，**図**1のように論文の先頭からの通し番号を振ってください．また，図のタイトルは，図の下に付けてください．
5. 表には，**表**1のように論文の先頭からの通し番号を付けてください．また，表のタイトルは，表の上に付けてください．
6. 本文中からの参考文献の参照は，文献番号[1]を付けてください．



図1　図の例

表1　表のタイトル

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

参考文献（次の書式に統一してください）

1. 斎藤一, 大内東, “組織評価における能力成熟度モデルの適用――観光関係部局の調査結果について,” 情報処理学会論文誌, Vol.45 No.3, 2004, pp.809-812.
2. Harker, P.T. and Vargas, L.G., “The Theory of Ratio Scale Estimation: Saaty’s Analytic Hierarchy Process,” Management Science, Vol.33, 1987, pp.1383-1403.
3. 野中郁次郎, 竹内弘高, “知識創造企業,” 東洋経済新報社, 1996.
4. Kleinrock, L., “Queuing Systems, Volume 1, 2,” John Wiley & Sons, Inc., 1975, 1976.
5. IEEE 802.1X, http://www.ieee802.org/1/pages/802.1x.html，2017.4.20参照．